

平成23年度
実施事業

事務事業名 教育実践研究奨励事業

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	3	教育環境の充実
主要な施策	4	教員の資質の向上
事務事業番号	002	事業開始年度 昭和 45 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	実践奨励校での教育実践研究を実施し、その成果を市内小中学校で共有することにより、教育レベルの向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	実践奨励校ごとに研究主題を定め、その成果を公開研究会で発表するとともに、研究紀要を作成した。 【事業実績】 ・実践奨励校 実践奨励校は原則として2か年とし、登別市教育委員会が指定する。 平成23年度 8校 (新規) 幌別小学校、幌別東小学校、青葉小学校 (継続) 幌別西小学校、鷺別小学校、若草小学校、登別小学校、登別中学校 ・実践奨励校における事業内容 指定を受けた学校は、学校独自又は近隣校と共同で組織的、計画的に研究を行う。 研究の領域・分野は、学習指導、道德教育、教育課程など17分野。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	今後も研究結果の発表会など結果の共有化を行い、教職員の資質向上と学校教育の充実を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市教育実践研究奨励校実施要項

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	508	442	557	557	557
事業費合計			508	442	557	557	557

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果指標	実践研究奨励校数	校	目標値	9	9	9	9	9
			実績値	10	8			
			目標値					
			実績値					

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
<p>実践奨励校での教育実践研究を実施し、その成果を市内小中学校で共有することにより、教育レベルの向上を図っている。</p>	<p>今後も研究結果の発表会など結果の共有化を行い、教職員の資質向上と学校教育の充実を図る。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 実践奨励校の指定を受けることで、教職員の研究に対する意識が高まり、教育の充実を図ることができるため、市が本事業を行うことは妥当である。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 研究結果の発表会など、結果の共有化を図り、市内小中学校全体の教育レベルの向上に努めている。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 印刷製本費等、必要最低限の経費で事業を実施している。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 各学校ごとに、特色を活かした研究を行っている。これまでに北海道教育実践表彰を受賞した学校もあり、学校の教育レベルは向上している。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	教職員の資質向上と学校教育の充実を図るうえで重要な事業である。
-----------	----------------------	---------------------------------

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
-----------	----	--